

「知多半島・豊浜鯛まつりから考える森里川海」

スペシャルコラボ with

「流域で繋がったらめでタイね」プロジェクト

知多半島・南知多町の祭り「豊浜鯛まつり」をテーマに、森（山）・里・川・海が繋がるサステナブルな「流域」について考えるワークショップを開催します。今回のワークショップは、知多半島最南端の南知多町豊浜と、愛知用水・木曾川でつながる最上流域の長野県王滝村との上中下流交流企画「流域で繋がったらめでタイね」プロジェクト（主催：僕らのルネッサンス実行委員会）に参加させていただき、「鯛」をシンボルとした水と人のつながりについて学びます。ワークショップでは、王滝村の皆さんとの鯛神輿制作に参加・交流します（鯛神輿は、9月23日～25日に、南知多町から王滝村まで「遡上」（移動）します。詳細は下記のサイトからリンクをご覧ください）。

2022年9月11日 日 9:30~15:00

愛知県南知多町豊浜漁港 - 集合場所：豊浜魚ひろば

（愛知県南知多町豊浜相筆33）

※名鉄内海駅まで送迎あり（※要事前予約）

プログラム

- 9:30 開会 講演「サステナブル社会を実現する流域圏の上下流交流」
古澤礼太（中部大学 国際ESD・SDGsセンター准教授）
- 10:00 鯛神輿の制作（「流域で繋がったらめでタイね」プロジェクト）
- 12:00 昼食「味わって考える木曾川・愛知用水上下流のサステナビリティ」
- 13:00 制作・交流
- 14:30 制作終了
- 15:00 閉会（※閉会後はオプション交流会を企画中）

定員

35名（連携事業含めて）※中部ESD拠点は先着15名の募集です。

参加費

大人600円、中学生以下200円、未就学児無料（昼食付）

申込方法・締切

右のQRコードで、サイト内の申込フォームからお申込みください。

（<http://chubu-esd.net/news/1673/>）

申込締切：9月3日（土）まで ※定員に達し次第、受付を終了します。

お問合せ先

中部ESD拠点協議会（事務局：中部大学国際ESD・SDGsセンター内）

Tel: 0568-51-4485 E-Mail: office@chubu-esd.net

Web-Site: www.chubu-esd.net

「日本の祭りと生物多様性保全プロジェクト」は、日本の伝統的な祭り（祭礼）に登場する生物（植物・動物・儀礼食など）をとりあげて、人と自然との共生の知恵を学びます。また同時に、近代化とともに変化した自然環境や、そのことによって引き起こされる新たな課題を学ぶことで、伝統知と未来の社会づくりとの結節点を探り、課題解決の担い手を育てます。

主催：中部ESD拠点協議会

連携事業：「流域で繋がったらめでタイね」プロジェクト（主催：僕らのルネッサンス実行委員会）

助成：トヨタ自動車株式会社（トヨタ環境活動助成プログラム）

